

# 悠久

第54号 March 2019

## 本号の内容

- ① 「国際化に対応した岡山県の教育の推進について」  
岡山県教育委員会 教育長 鍵本 芳明
- ② 上海市陸行中学と姉妹校になりました。  
岡山県立岡山南高等学校 主幹教諭 片山 峰緒
- ③ 2018年度日中教育交流報告会開催
- ④ 国際文化交流事業  
岡山県高等学校文化連盟特別部会 文化交流委員長 日玉 裕



2018年度 日中青少年教育交流（上海第一中学）



岡山県教育委員会

教育長 鍵本 芳明

## 「国際化に対応した岡山県の教育の推進について」

現在、社会の環境全体が急速にグローバル化し、情報通信や交通分野での技術革新により、私たちの生活圏が広がっていることを実感する場面に日々遭遇します。また同時に、世界の国々の相互影響と依存の度合いが急速に高まることで、地球規模の人類共通の課題に対し、日本も各国と協働してその解決に積極的に取り組むことが求められています。予測困難な時代にあつて、社会の担い手として未来を生きていく子どもたちを送り出す役割を担っている学校教育では、様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していくことができる子どもたちを育てることを目指しています。単に外国語の習得とか国際交流体験というだけでなく、それらを含む様々な形の学びを通して、その多様性から新たな価値を生み出していくことのできる資質を育成することが、学校と社会の共通の使命と言えるでしょう。

岡山県では、平成二十九年三月に策定された県政の羅針盤「グローバル人材育成」を重点戦略に位置づけており、教育委員会においても「国際化に対応した教育の推進」に取り組んでいます。好奇心にあふれ感受性が豊かな子どもたちが、異文化を体験したり背景や価値観の異なる同世代の若者とコミュニケーションしたりする機会を通して、広い視野と意欲をもって主体的に行動できる人になってほしいという願いを込めて国際交流や留学を支援し、また、言語や文化に対する理解を深め、積極的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度や、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする力を身に付けることを目指して、生きた英語に触れる機会を創出しながら、小・中・高校の一貫した英語教育の充実に努めています。

こうした岡山県の子どもたちへのグローバル人材育成の観点から、日中の教育交流もまた、子どもたちにとって大変貴重な成長の機会であり、持続可能な世界の担い手を育てることに重要な役割を果たされていると確信しております。協議会の皆さまの御尽力に心から敬意と感謝を申し上げます。

# 上海市陸行中学と姉妹校になりました。



## 岡山県立岡山南高等学校

主幹教諭 片山 峰 緒

本校邦楽部は昨年夏、岡山県高等学校文化連盟主催の国際文化交流事業で上海市陸行（ルーハン）中学と国際文化交流を行いました。このことを契機に、学校間での交流の話が持ち上がり、このたび、姉妹校提携を結んで定期的な交流を実施することになりました。昨年の十一月五日に校長をはじめとする訪問団三名が訪中し、協定書の署名と今後の活動についての協議を行いました。今後は相互訪問を通して国際交流を活発に行うことで、グローバル教育の充実を図り、国際社会で活躍できる優秀な人材を育てていきたいと考えています。



協定書に署名する両校長

上海市浦東新区にある公立高校で、二十四の学級に約千人の生徒が在籍しています。美術（書道を含む）を専門に学ぶ課程があるほか、特別入試で選抜された生徒が活躍する民族音楽のクラブがあります。外国語教育にも特に力を入れており、英会話の堪能な

上海市陸行中学

生徒が多いのも特徴のひとつです。また、ホームステイ時のホストファミリーは、親日で経済的に豊かな家庭が多く、海外生活に不安を感じる生徒も安心して国際交流の経験が得られます。



上海陸行中学 校長、先生、生徒らと

## 「姉妹校提携までの経緯」

岡山県高等学校文化連盟主催事業で、上海市陸行中学と相互訪問による民族音楽での国際文化交流を行いました。七月下旬に陸行中学一行を岡山にお招きし、八月中旬には本校邦楽部が上海を訪れました。双方とも生徒十二名と引率教員三名の計十五名が互いに訪問して音楽文化交流と親



上海陸行中学（正面）



上海陸行中学（グラウンド側から）

睦を図りました。それぞれ現地では、学校訪問や演奏披露、文化体験等を通して友好を深め、このたびの姉妹校提携のきっかけとなりました。

## 「今後の交流について」

二〇一九年度中に参加者を募って上海研修旅行（二泊三日程度）の実施を計画しています。上海市陸行中学での生

徒間交流をはじめ、ホームステイも実施して中国上海市の魅力に触れさせたいと思います。岡山と上海は空路のアクセスが良く、二泊三日でも十分時間が取れます。初日の午前中には現地に到着でき、帰りも夕方発で帰国できるため、充実した交流ができます。ま



交流会で演奏する南高生徒

た、上海市陸行中学が本校を訪問する際には、熱烈に歓迎して、更なる交流を深めたいと考えています。



上海万博跡地にて

# 2018年度 日中教育交流報告会開催

二月九日、岡山県生涯学習センターにて高校生たちによる日中教育交流報告会が開催された。この報告会は、当協議会が毎年この時期に、県下の教育交流を展開している学校や行政の交流を広く紹介するため開催しているもので、本年は二〇一八年度STUDENT EXCHANGE (S E) 事業に参加した生徒十五名の内九名が報告した。

また、今回の報告会には、協議会の役員、会員、父兄の他、NPO子どもフォーラム岡山（インターキッズ）から浜家弘己会長と高校生二名を含め、三十名の参加者があり、報告の後、活発な意見交換がおこなわれた。

そして、会場の玄関ホールでは、今回初めての試みとなる「二〇一九日中青少年交流写真展」が開催され、センター訪問者に交流内容を紹介し、有意義な広報活動となった。

以下、報告会参加生徒の紹介と、参加できなかった西大寺高校三年の横山友香さんから送られて来た報告文、そしてパワーポイント発表から一部を紙上展示として掲載する。ご覧いただければ幸いです。

(編集部)

## ■報告者紹介（報告順、敬称略）

景宇治まゆ（岡山工業高校）、井

上花菜・深田陽菜（西大寺高校）岡本美恵（総社南高校）、杉岡由香子（清心女子高校）、秋山夏穂（総社高校）、岡田莉歩（倉敷南高校）、難波歩由美（清心女子高校）、濱田美和（倉敷天城高校）

## 価値観を押し付けない ことが異文化理解

西大寺高校三年 横山 友香

私がSTUDENT EXCHANGE in 上海のプログラムを終えて驚いたこと・発見したことは、日本にはあまり普及していない地下鉄での荷物検査や、お店の会計がQRコードで支払いするのが多いことです。例えば荷物検査、地下鉄に乗る前に必ず空港のような機械に通す荷物検査やチェックする人が立っていてカバンの中を見たりするので。テロやオリンピック対策として、日本も積極的に導入すべき点だなと思いました。そしてQRコード、最近日本でも導入していますが、中国の都市部では八、九割と言っているほど普及しています。飲食店はもちろん、路上ライブのチップ代までもがスマホ支払いというところに本当に驚きました。

次に考え方の変化では、中国人はマナーが悪いとか、中国は汚染が急激に進んでいるなど日本のメディアは中国の良くないところばかりニュースなどで取り上げていて、中国に対する悪い印象や偏見を持っている人は少なくない。しかし、実際五日間滞在し、観光名所に訪れたり、ホストファミリーとお出かけしたり、同じ高校生の子とふれあったり、中国の普段の生活に触れてみると、みんながたくさんもてなしてくれて、中国は印象が悪いと決めつけるのは間違っていると思いました。

しかし、一つ気になったのが、スパーのレジやトイレの順番を何度も抜かされたことです。でもそれは、日本とは文化、習慣がちろちろ違うので中国の人にとっては悪いことではないのかもしれない。それを日本ではこうなのにと比べて、「だから中国の人はマナーが悪いのだ。」と思うのではなく、自分も中国にいるということを念頭に入れることが大切だと思いました。そして、日本ではこうなのに」と価値観を押し付けられないことが本場の異文化理解なんだと改めて考えさせられました。

最後に、高校一年生の時も応募して人数が多くて断念したこのプログラム。やはり諦めなくて正解でした。普段の旅行だったら観光名所巡って楽しかった、で終わるけれど、ホームステイとなるとその国

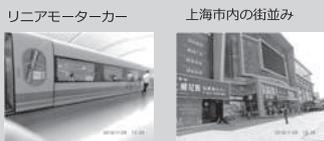
## 私が参加した理由

- 英語の会話力を向上させたかった
- 英語の教科書で中国の高校生活に関する文章を読んだ
- 中国の高校の授業、日本との違いについて知りたかった
- メディアの報道で悪いイメージもある中国...

↓  
どんな国が見てみたかった！

## 上海市内観光

- ★ 受けた印象： ・とても進歩した大都会
  - ☆ 印象に残ったもの： ・思っていたよりきれいな空気
  - ・駅付近で時々見かける物乞い
- ⇒ 進歩したテクノロジーと同時に発展途上な一面も感じた



## 上海市内の街並み



## 蘇州市内観光

- ☆ 印象に残ったもの： ・日本と似た仏教的な建物
  - ・歴史ある美しい建物
- ⇒ 中国の長い歴史を感じた！



## ホームステイ、パディとの交流

- 学校訪問後、パディ、パディの友達とショッピングへ
  - 印象に残ったこと： ・地下鉄への乗り降り、食事、タクシーの利用を通して、パディが一度も現金を使わなかった！
- ⇒ キャッシュレス決済（現金以外の支払い）が進んでいる



- 「美团」(Meituan)： ・サービス提供アプリ、様々なサービスを提供しているが、タクシーの予約に使っていた
- タクシーの現在位置、到着予定時刻を知ることができる



- ★ 受けた印象： 高校生で以上のようなサービスを使いこなしている時代の最前線を行っている

## 中国の英語教育

- ホームステイ2日目： 学校訪問後パディの友達の家へ、人狼ゲームなどをして遊ぶ
- 中国の高校生たちのスピーキングスキルの高さに驚く

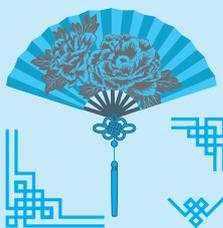
- パディに中国の英語の授業について聞いてみると、
- ・ 授業は全部英語で行われ、**スピーキング**、リスニングを中心に英語を学ぶ
- ・ 長期休暇には多くの宿題が出る
- ・ 学期に4回のテストがある

日本の学校と似ている印象を受けるが、  
日本(自分の学校)とは異なる

- ★ 自分のスピーキングスキルを向上させるためのモチベーションUP!

## 感想、まとめ

- 分かったこと、印象に残ったこと： 発展した中国：キャッシュレス決済、大都会の街並み、高い精度の英語教育、多様な文化
- 発展途上な中国：都市部での物乞い、悪臭がする場所も
- この事業への参加を通して： 日本人メンバー、中国人メンバーと出会い、友達が増えた
- 実際に目で見ることの大切さを知った



## 上海の街並み



## 研修で訪れた場所



## ホストファミリー



## 蘇州の街並み



## 食べ物



## 驚いたこと・中国に行ったからこそ の経験

- ザリガニ 出歩くときにお金を持たない!!
- 多くの生徒が英語が流暢!!



←なぜ食べるの??

## 感想

- ・ 中国のイメージが変わった
- ・ 同世代の若者の高校生と二日間充実した生活を送れた
- ・ 仲間の大切さを実感した
- ・ 教育問題を学びたい



# 国際文化交流事業

## ～台湾台南市との交流～

岡山県高等学校文化連盟特別部会

文化交流委員長 日玉 裕

(関西高等学校教諭)

岡山県高等学校文化連盟の国際文化交流事業として、関西高等学校吹奏楽部は七月から八月にかけて、台湾台南市國立南科國際實驗高級中學（以下南科實中）と国際文化交流を行った。七月下旬に南科實中合唱団を招聘し、八月中旬に関西高校吹奏楽部が派遣された。招聘時は南科實中から十六名の生徒と引率教員三名の合計十九名が来日し、派遣では十三名の生徒および引率教員三名の計十六名が訪台した。この交流事業で台湾との交流は今回が初めてで、何かと不安なことも多かったが、招聘・派遣が終わり生徒ともども大きな達成感と充実感が得られ、国際交流の意義と音楽で心が通じ合うということを実感することができた。

交流実施に当たっては、六月下旬に県高文連森野事務局長、岡山県日中教育交流協議会の松井三平事務局長、そして私の三名が事前調査団として訪台した。南科實中を訪問し、打ち合わせを行い、合唱団が来日、派遣時に吹奏楽団との交流を行うことなどが決まった。二泊三日の間、南科實中の先生方からは熱烈な歓迎を受け、交流内容の打合せや施設見学等を行った。

帰国後、招聘の行程や演奏会の準備や保護者への説明、また、中国語学習会を三回行った。招聘のメインイベントでもある「岡山県芸術フェスティバル」が七月の豪雨による災害により中

止となり、その代替として「国際文化交流演奏会」を岡山ふれあいセンターにて開催し、芸フェスに出演予定であった音楽の団体に出演を依頼し盛会となった。同行された南科實中提携校である実践大学の宋正弘先生、合唱団指導者、陳昱如先生、ピアリスト盧美智先生には台湾でも大変お世話になった。南科實中吹奏楽団指導者の林裕錫先生には楽器借用や演奏会場準備など多大なるご尽力をいただいた。さらに、依錦先生、張育璋先生、陳淞璋先生などたくさんの方々の協力いただいた。

### 招聘

南科實中合唱団を七月二十日から二十四日まで招聘した。

(10時～17時) 七月二十日(金)

岡山駅でのお出迎えからJRで関西高校へ移動、交流会・合同練習を行う。自己紹介はぎこちなかったが、ゲームをして気持ちが少し近づく。練習ではさらに距離が近づき音もしっかり混ぜていった。アークホテルでのレセプションでは料理が足りなくなるほどの食欲。



(10時～17時) 七月二十一日(土)

午前中関西高校での練習。少ない時間であったが計画に基づき集中した練習ができた。天満屋前表町商店街演奏会では、多くの方に足をとめて鑑賞いただき、商店街のアーケードが心地よい音響効果を生み出し演奏者も観客もとても心地よい時間を過ごすことができた。その後「ラウンドワン」「温野菜しゃぶしゃぶ」で交流が深まる。



(10時～17時) 七月二十一日(日)

急遽企画した国際文化交流演奏会ではリハーサルや本番の進行など、段取りが曖昧な部分も多かったが参加団体の顧問、生徒に皆さんのご協力で大変すばらしい演奏会となった。出演団体代表生徒挨拶や中国語レッスンなども行い国際文化交流が体現できた演奏会となった。

▽出演団体

- ①倉敷翠松高等学校吹奏楽部マーチング演奏
- ②高松農業高等学校郷土芸能部
- ③岡山芳泉高等学校校管弦楽部
- ④倉敷翠松高等学校合唱部
- ⑤南科實中合唱団+関西高等学校吹奏楽部
- ⑥金光学園高等学校吹奏楽部

※山陽女子高等学校放送部

## 派遣

### 【二日目：八月十三日（月）】

台風接近により飛行機の運行が心配されたが順調にフライト。台湾桃園空港から南科実中までは貸し切りバスで移動。サービスエリアで台湾料理に多用される八角の臭いを体感（苦手な日本人も多い）。南科実中での歓迎会では関西高校砂川校長の中国語での挨拶が秀逸であった。南科実中教頭の温かいご挨拶の言葉、そして、岡山での回顧録ビデオを放映した際に涙を流し感動されている姿は、これからの行程がすべてうまくいくと確信できた瞬間であった。



### 【四日目：七月二十三日（月）】

ひかり保育園での演奏では、園児たちに台湾の雰囲気を感じてもらい、南科実中の生徒たちにも日本の子供たちの様子を肌で感じてもらうことができた。昼食のざるうどんが苦手な台湾の生徒がいたことが残念。備前焼体験は楽しんで取り組んでいた。送別会は涙あり、笑いあいの感動的な会となった。



### 【五日目：七月二十四日（火）】

出発までの時間、イオンモールで朝食をとったり買物をする南科実中生徒がいた。ホテルロビーにてお見送りがいた。



### 【二日目：八月十四日（火）】

午前中、南科実中で練習を行い、南科マーケット「UPET」というショッピングモールに移動、お好み焼きに似た昼食をいただき、その後、入口ロビー付近で演奏。午後から生徒は列車で台南市街地へ行きショッピングや街並みを楽しんだ。関西の生徒の一人が体調を崩し病院へ行ったが投薬により回復した。



### 【三日目：八月十五日（水）】

演奏会場となった「樹谷ホール」は台湾の化学工業の大企業「奇美（チーメイ）実業」が設立したコンサートホールで、収容人数約五百名、大変響きの良いホール。外国人には貸し出さないとのことであるが、奇美の創始者が日本を敬愛しているとのこと、日本の高校生の演奏会を開催することができた。演奏会には多くの方が来場され、黄色い声援と大きな拍手で大変な盛り上がりを見せた。



### 奏楽部合同演奏

◇第一部 南科実中合唱団ステージ  
 第二部 関西高校吹奏楽部単独ステージ  
 第三部 南科実中吹奏楽団+関西高校吹奏楽部合同演奏



### 【四日目：八月十六日（木）】

午前中は奇美博物館を探索。音楽、

美術、武器、動物の四エリアに分かれており、半日では全く物足りない規模の展示品に驚愕した。午後から生徒は安平（アンピン）、教員は台南市街の繁華街を散策し、いずれも、古き良き台湾を垣間見ることができた。台湾の歴史の中で、原住民族、オランダ統治、日本統治、中国統治、それぞれの時代の建物や、食文化の違いなどを体感することができた。



### 【五日目：八月十七日（金）】

四泊五日のホームステイした家族、先生方が高速鉄道台南駅に見送りに来られ、別れを惜しんだ。台北駅到着後、龍山寺を参拝、世界で二番名の高さを誇る台北一〇一で昼食をとり、展望デッキの上って台北市内を一望した後、帰路に就いた。





# 岡山商科大学孔子学院

## 中国語講座

8レベル展開 計18回  
※途中からの受講可能

## 特訓コース

新HSK試験5級をめざす  
月・水・金曜日 計90回

## 出張中国語講座

簡単な日常会話から本格ビジネス中国語まで  
対応します。内容は相談に応じて調整いたします。

## 出張中国文化講座 (開講料無料)

岡山県内の小学校、中学校、高校及び公民館を  
対象とした出前中国文化講座を開講いたします。

お問い合わせ／お申し込み 岡山商科大学孔子学院 〒700-8601 岡山市北区津島京町2丁目10-1  
TEL 086-256-6670 (直通) FAX 086-255-6947 <http://www.osu.ac.jp/koushi/>



学校法人 中国学園

# 中国学園大学

- 現代生活学部人間栄養学科 ●子ども学部子ども学科 ●国際教養学部国際教養学科
- 大学院(現代生活学研究科 子ども学研究科)

# 中国短期大学

- 総合生活学科 ●保育学科 ●情報ビジネス学科 ●専攻科(介護福祉専攻)

〒701-0197 岡山市北区庭瀬83番地 TEL086-293-1100 FAX086-293-3993  
<http://www.cjc.ac.jp/> E-mail t-bosyu@cjc.ac.jp

学校法人 加計学園

# 岡山理科大学附属高等学校

新コース・新クラスと 多様な系であなたの夢を実現します！

【普通科】

- ・グローバルサイエンスコース
- ・総合進学コース
- ・インターナショナルコース
- ・スポーツサイエンスコース

〒700-0005 岡山市北区理大町1-1

TEL 086-256-8527 FAX 086-256-8526

URL <http://okayama.ridaifu.net/>

☎ 0120-209817

 Benesse

赤ちゃんからお年寄りまで、  
ひとりひとりの「よく生きる」のために。

ベネッセグループは、教育 / 語学 / 生活 / シニア・介護の分野でお客様一人ひとりの「Benesse」を  
支援する事業を展開しています。 Benesseは、フレン語の bene(よく) と esse(生きる) を一語にした造語です。



株式会社ベネッセホールディングス  岡山本社 〒700-0807 岡山県岡山市北区南方3-7-17 <http://www.benesse-hd.co.jp/>

## 岡山県日中教育交流協議会 会報『悠久』第54号

発行：平成31年3月 / 発行者：岡山県日中教育交流協議会 編集委員会

〒700-0902 岡山市北区錦町5-15 南田辺ビル2階 TEL(086)225-5083 / FAX(086)225-5041